

報道関係者各位

一般社団法人 陽けたら海へ

デフノーマライゼーションの実現に向けて!

聴覚に障がいを持つ子供たちを対象にボディボードを始めるきっかけを!

【AKEUMI スマイルBBチャレンジ「海と日本PROJECT 2023」】

を開催しました!

2023年6月24日 場所:千葉県御宿海岸中央

一般社団法人 陽けたら海へは、聴覚に障がいをもつ子供たちを対象にボディボードのスクールを2023年6月24日 (土)にボディボードを始めるきっかけとなるよう、AKEUMI スマイルBBチャレンジ 「海と日本PROJECT 2023」を開催いたしました。このイベントは、次世代へ豊かで美しい海を引き継ぐために、海を介して人と人とがつながる"日本財団「海と日本プロジェクト」"の一環です。



イベント概要

- •2023年6月24日(土)
- ・聴覚に障がいを持つデフ(聴覚障がい者)キッズのためのボディボード運動会
- ·千葉県御宿中央海岸
- ・デフキッズ(聴覚障がいのある子供)・コーダ(家族に聴覚障がいのある子供)10名
- ・協賛:リオン株式会社

たくさんの方に見守られて良いスタートができました

お天気にも恵まれ、スタッフや御宿町の皆さまにも支えられて子供たちの笑顔を何度も見ることができるイベントとなりました。たくさんのデフキッズにコーダキッズは(コーダ=両親が聞こえないけど自分は聞こえること)お互いの聞こる聞こえないは関係なく海からいただいた波を楽しんでいました。

サポートスタッフも手話ができるスタッフばかりで、たくさんの手話が飛び交い、手話ができない聴者のスタッフの方がコミュニケーションをとるのに助けられることが多い1日でした。開会式では今回初めて参加する子供たちとも一人ひとり目的・目標を確認することができ、良いスタートとなりました。スタッフミーティングでは簡単な手話を練習していたので、とびきり素敵な笑顔と手話で子供達に接してくれました。



聞こえないからこそ気づけることもある

最初はサポートスタッフに押してもらいながら波に乗りますが、最後の発表の時間は、自分自身でできるだけ波に乗る。海をしっかり見て、乗る波が決まったらあとはがむしゃらにパドリングするだけ。もしも波に乗れなくても諦めない。また次に波は来るから、そこに再度チャレンジする。そして自分が乗ると決めた波に乗れた時、達成感を感じるでしょう。

初めてボディボードにチャレンジした子供も多く、夢中になって波に向かっていました。そんな子供たちには時間があっという間で、もっともっと海に入りたいとの声がたくさん聞こえてきました。初めはコミュニケーションをとるのも消極的だった子供たちからもたくさんの笑顔が見れることができました。

初めてのことに挑戦するのは誰だって不安です。それでもやってみようと挑戦した子供たちにはたくさんの勇気が必要だったと思います。





参加した子ども・保護者からの声

閉会式では子供たちにこの環境があることを当たり前に思わずに、連れてきてくれた両親、スタッフ、一緒に波に乗った仲間に感謝することを伝えました。次のチャレンジとして、7月8日にまたスクールと試合があることを伝えると全員がまた来たい!と次の目標についても語ってくれました。



<団体概要>

団体名称:一般社団法人 陽けたら海へ

URL: https://akeumi.or.jp/

活動内容 :「一般社団法人 陽けたら海へ(略称: Akeumi)」は、聴覚障がいを持つプロボディーボーダーの代表理事の「堀 由美恵」が、東北大震災復興支援活動として子供達にボディーボードを体験してもらい笑顔を取り戻していただく活動としてはじまりました。自身の聴覚障がい者としての様々な経験を生かし、聴覚障がい者を持つ子供たち、そのご両親に「夢、希望、笑顔」の持つチカラを届けることで、障がいの有無による不平等を無くし、同時にその活動を通じて次世代の(健常者の)若者にも「夢、希望、笑顔」を持つことの素晴らしさを伝えたい。聴覚障がいを持つ人もそれが個性として受け止めていただけるような社会の実現(デフノーマライゼーション)を目指して活動しています。



日本財団「海と日本プロジェクト」

さまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、時に心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海。そんな海で進行している 環境の悪化などの現状を、子どもたちをはじめ全国の人が「自分ごと」としてとらえ、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広 げていくため、オールジャパンで推進するプロジェクトです。

https://uminohi.jp/

くお問い合わせ先>

団体名称:一般社団法人 陽けたら海へ 担当者:天方 結衣子

メールアドレス:info@akeumi.or.jp